



# 「紙Net封筒」

ALL 紙製でネット通販用に最適！ 特許出願済み

「紙 Net 封筒」「紙ネット封筒」は日本国における王子ホールディングス株式会社の登録商標です。

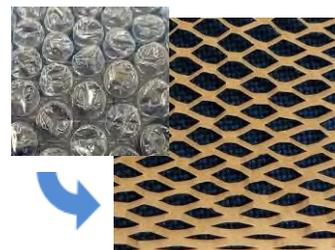
## Point

樹脂製気泡緩衝材に替わる環境にやさしいALL紙製の紙Net封筒。郵便受けに入れやすい厚さ30mm未満のALL紙製封筒としては、従来にない緩衝性能<sup>\*</sup>と易廃棄性を有します。（<sup>\*</sup>：当社調べ）

### Point 1

#### 「脱プラスチック」

内側に装着した紙緩衝シートが、樹脂製の気泡緩衝材を代替して脱プラを実現します。



### Point 2

#### 「やさしい緩衝性」

封筒に商品を入れていくと、内側のシートがネット状に広がり商品をやさしく包みます。



### Point 3

#### 「省スペース化を実現」

内容物を入れるまではフラットで薄いので従来品の1/3ほどの省スペース化になります。



従来品 「紙ネット封筒」

### Point 4

#### 「様々なサイズで便利」

厚さは30mm未満なので郵便物として投函でき、郵便受けにも入れられます。通販用に最適です。



領域をこえ 未来へ



王子タック株式会社

詳しくは裏面をご覧ください。



# ALL紙製 通販用・紙封筒の開発

## 従来技術と課題

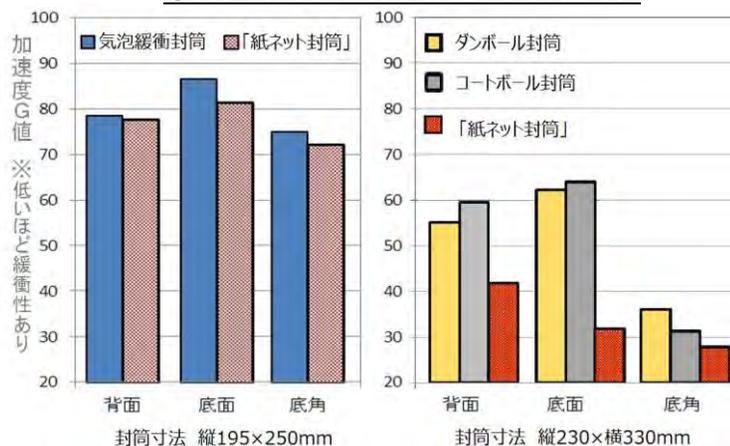
通販用のダンボール箱は嵩張ること、郵便受けに入らないことが問題点でした。コートボール製の厚紙封筒は郵便受けに入りますが、厚いものは入れにくく、緩衝性もないため用途は書類向けなどに限定されていました。

一方、凹凸の空気層を持った気泡緩衝材内装封筒は、緩衝性は良いものの樹脂部分の分別廃棄の手間が問題でした。

## 本技術のポイント

封筒の開口部に折込んで装着されたクッションペーパーが、商品を入れるときに広がり、セル状のハニカム構造を作ります。この構造体は、紙の柔らかさと構造体としての強さを併せ持ち、力が加わると座屈して衝撃を吸収することが出来ます。封筒の外装紙とクッションペーパー使用紙を最適化し、樹脂製気泡緩衝封筒と同等以上の緩衝性能を付与することに成功しました。ALL紙製のため分別廃棄の手間が不要となり、リサイクルも可能です。

④各種封筒と「紙ネット封筒」の緩衝性比較



封筒を開いて(図①)商品を入れていくと、封筒内部のスリットシートがネットのように開いて(図②)、商品を優しく包みこみます



①封筒を開いた状態②内容物を入れた状態③パンタグラフ、ハニカム構造

商品挿入時にメッシュ状のシートが開き、XY方向にはパンタグラフ構造、Z軸方向にはハニカム構造が形成され(図③)、耐圧縮性と緩衝性を有する緩衝封筒になります。落下時の緩衝性評価では、気泡緩衝封筒や、ダンボールの封筒に比べ「紙ネット封筒」が、どの方向でも同等以上の緩衝性を示しました。(グラフ④・・・当社条件による当社測定値)



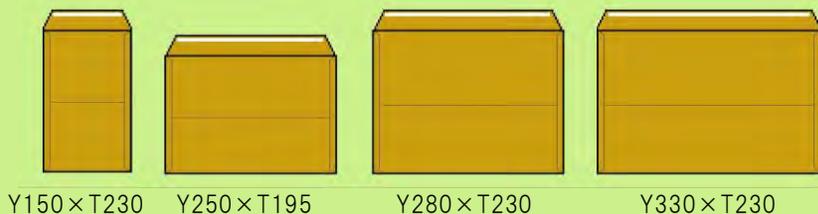
「紙ネット封筒」は、コートボールやダンボールの封筒に比べ軽いので輸送時のトータル重量軽減に寄与します。



各種の印刷にも、ご要望をお伺いした上で、可能な範囲で対応いたします。(要応談)

## 「紙ネット封筒」のサイズについて

右図に示す、寸法サイズの紙ネット封筒を用意しています。別寸法については、別途抜き型代、諸費用がかかります。



王子タック株式会社  
テープ加工品営業部

〒104-006

東京都中央区銀座5丁目12番8号

王子ホールディングス1号館

Tel.03-3248-3435 Fax.03-3248-3477



←左記で動画も配信中！



株式会社トヨコン

お問合せ先はこちら